

ふくし さと 福祉の里

発行:岩手県立福祉の里センター

〒022-0006

岩手県大船渡市立根町字田ノ上30-20

にな おーふくし

電話(代表) 0192-27-0294

FAX 0192-27-4386



受講者の多くは、感染対策を取りながら密にならないレクリエーション、進行や声掛けの仕方、内容のマンネリ化に悩み、日頃の業務に不安を感じているようですが、実技や講義、「ユースボーツ、フラフト等の研修を通して、「レクリエーションの考え方」が、時代と共に変化していることが分かった。「利用者のライフスタイルや各施設の特徴に応じて、レク支援する事の大切さを教わりました。」等、今後の業務に前向きな感想を多く頂きました。

今後も従事者の「一々に合った研修を開催していく予定です。

社会福祉施設等に従事する方を対象に、「レクリエーション支援」に関する研修を6月に行いました。講師に岩手県レクリエーション協会の村上福導先生、今松あさひ先生を迎え、「笑顔が増える!交流が深まる!!福祉施設・地域活動で活用できるレクリエーション支援」のテーマで開催しました。

社会福祉従事者等専門研修会

移動ニュースポーツ教室

立根はつらつ大学の生徒の皆さんを対象に、ボッチャとバッゴーを実施しました。参加者全員バッゴーは初めてだった為、ルール説明後、練習からスタートしました。本番では赤、青のチームに分かれ、バッゴーのホール目掛けて点数を競いました。ボッチャは知っている方も多い、はじめにフラフープを目的としたレクボッチャの体験後、コートを使って対戦を行いました。

暑い中での体験でしたが休憩中も練習の手を休めず楽しまれています。



里外キャップハンディ体験

釜石市立唐丹小学校で4学年を対象に、白杖と点字の体験を実施しました。視覚障がいのある方の立場になり、アイマスクを付け、白杖を使いながら1人で廊下を歩きました。



介助体験では障害物にぶつからないよう、周囲の状況を伝えながら誘導しました。点字では、6つの点の仕組みや文字、数字の表し方を説明して、実際に点字器を使って自分の名前を打ちました。体験後は「支えてくれる人がいて安心した」「点字を触って言葉を知るのが難しかった」などの感想が聞かれました。

「ふれあいボッチャ大会」を開催しました。コロナウイルス感染症の影響のためか、申し込みが5チームとなつたことから、「大会」ではなく、「ふれあいボッチャ交流会」として実施しました。ボッチャ初体験のチームがあつたので、ルールや戦略など

ふれあいボッチャ大会

交流会



今年度、3年ぶりとなる「ふれあいボッチャ大会」を実施しました。ボッチャ初体験のチームがあつたので、ルールや戦略などを説明しながら練習したあと、交流試合を行いました。思うようにボールが転がらず苦戦していたチームもありましたが、ゲームを楽しんでいたようでした。

試合後は、フラフープを的にした、施設で楽しめる「レクボッチャ」も体験してもらいました。

利用者の声

Dance Trip A 大船渡教室様

利用しての感想

広いホールなので実践的にのびのび踊れます。いつもキレイな床で心地よく練習しています。冬場は暖かく使用できるのでとても快適です。急な予定の変更にも快く対応して頂き感謝しています。今後も利用させて頂きますのでよろしくお願ひします。

競技会に向けてのダンス練習

利用目的



予約状況や各種申請書のダウンロード、ブログも随時更新中です。下記のQRコードからアクセスできますので、ぜひ覗いてみてください。

ホームページをリニューアルしました!



ほっぷ・すてっぷ・ソング

岩手県緊急事態宣言を受け、2月から中止していましたが、約4ヶ月ぶりに開催しました。再開時は「元気だった?」「しばらくだったね」「やっとだね」の言葉と笑顔でいっぱい。最初はお決まりの「うさぎとかめ」にグーパーの振りをつけながら歌いました。続けて初夏を感じられる12曲をマスク越しに素敵な歌声をホールいっぱいに響かせ、あっという間に1時間が過ぎていきました。



今回歌った曲は、うさぎとかめ、茶摘み、みかんの花咲く丘、緑のそよ風、線路は続くよどこまでも、七つの子、ゆりかごの唄、ふるさと、夏は来ぬ、北上夜曲、高原列車は行く、世界に一つだけの花。

気仙歴史文化研究会の会長、甘竹勝郎氏を講師に迎え「気仙の歴史」と題し、講義を行いました。前編と後編の2回

にわたり、奈良時代から鎌倉時代にかけての気仙の動きについて知識を深めることができました。ユーモアを交えながらわかりやすく解説していただき、受講生はメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。終了後のアンケートには「興味深かった」「また機会をつくつてほしい」「続きが聞きたく」など、次回を期待する声が多く寄せられました。



気仙シニア大学



創作活動



子育て支援ボランティア・のびのび子育てサポートを作りました。子供たちに人気のキャラクター「アンパンマン」のブレスレットと色とりどりのトンボを参加者に説明しながら一緒に作りました。完成したアンパンマンを手首につけて「コココ飛ばしを楽しんでいました。他に用意していくつた犬をプレゼント。会場は、親子の笑顔がいっぱいでした。